

# 令和5年度 事業計画

## I はじめに

新型コロナウイルスが長期化する中で、感染法上の位置づけが5月に「5類」に移行されることが決定されました。世界中が苦しめられた新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の危機から抜け出すことができるという期待感がありますが、世界情勢を見るとロシアのウクライナ侵攻に端を発した燃料や物価の高騰及び円安による景気後退が危惧されており、又、令和5年10月から始まる「インボイス制度」による収支の圧迫、会員の高齢化による就業時間の減少等、シルバーの置かれている環境は厳しさを増しています。

一方、景気拡大に対応する人口は、少子高齢化の影響で労働力人口が不足することが予想され、社会活動を維持するためには、高齢者の社会参加が不可欠と思われれます。

こうした環境の中で、安定したシルバー事業の運営は喫緊の課題と言えます。

シルバー事業を安定させるためには、やはり会員拡大と会員の高齢化に伴う就業開拓が最も重要ですが、環境変化を迅速にキャッチシタイムリーに対応できる柔軟な体制作りと共に、常に明確な目標と実行プランを作り、会員・職員一体となって取り組んでゆくことが重要と考え、以下の重点項目に取り組めます。

## II 令和5年度事業実施計画

### 1 会員拡大への取組

会員拡大をするためには、説明会の回数を増やす等の対策だけではなく、入会した会員が希望する仕事があり、また、入会して良かったと思えるような魅力ある組織であることが重要です。シルバー人材センターが地域社会からの期待に応え、存在感を高めていくためにも会員拡大は必要不可欠です。さらに、入会を阻害する要因を少しでも削減する対応も追記すべきと考えました。

#### (1) 入会促進への取組

- ① 昨年度実施した地区説明会で参加者の多かった地区は回数を増やして開催する
- ② 各種会員募集チラシを、公共施設、銀行等へ設置及び新聞等へ折込を行う
- ③ 毎月1回、ハローワーク桑名での就業相談会を継続開催する
- ④ 会員へ新入会員拡大報奨制度による新入会員紹介を呼びかける
- ⑤ 女性会員拡大・就業先拡大を図る
- ⑥ 講習会等の開催を充実させる

## (2) 退会抑制への取組

- ① 未就業会員へ就業情報を提供するとともに、個別に就業相談を実施する
- ② 互助会による同好会活動等会員間の活性化を図る
- ③ 会員へのゴールド会員制度、夫婦会員会費半額制度の周知に努める

## 2 就業拡大への取組

シルバー人材センター事業を拡大するうえで就業機会の確保・拡大は会員拡大とともに重要なテーマです。その中で、新規就業先開拓は事業拡大の要です。会員のニーズに合った就業先の確保・提供するため、就業開拓に取り組めます。

- ① 役職員による新規就業開拓を図る
- ② 各種求人チラシの銀行等への設置、商工会議所、三川商工会等へ折込の実施
- ③ 発注者への定期的な訪問を実施し、発注者との信頼関係を向上させ、就業拡大及び業務内容拡大に取り組む
- ④ 事務局職員での打合せを毎週実施し、未就業会員への就業機会提供に努める
- ⑤ 会員への就業情報の提供を事務局通信、ホームページ、事務所での掲示を通じて提供に努める

## 3 事業の普及啓発活動

市民や事業所等へシルバー人材センター事業を広くPRすることにより、シルバー人材センターへの理解を深めていただき、会員拡大、就業拡大につなげていきます。

- ① 会員募集広告を公共施設に加え市内の銀行へも設置し、広くシルバー事業の周知に努める
- ② 各種イベントへ積極的に参加し、シルバー事業の周知に努める
- ③ 地区組織による地区別、ブロック別のボランティア活動を実施する
- ④ ホームページを充実させ、市民が理解しやすい内容に編集する
- ⑤ 地域へのシルバー事業啓発を目的に、週1回「シルバー朝市」を引続き開催する
- ⑥ 目的を持った広告等を積極的に推進する

## 4 安全就業への取組

昨年度に引き続き、コロナ以外の安全対策について、全国的な重篤事故発生事例に対する予防を重点的に実施するとともに、テーマを決め事故件数削減に取り組めます。また、健康づくり、生活の安定に関する取組みも進めていきます。

- ① 全国的な重篤事故の状況を把握し、特に原因として多い「剪定における転落事故防止」「通勤途上における自転車事故防止」を中心に講習会の実施を行い、絶対に重篤事故を起こさないとの思いで取組む
- ② 安全就業委員会委員による事故発生場所を中心とした安全パトロールを実施し、会員への事故防止の取組向上に努める
- ③ 草刈・剪定作業代表による会議の開催及び草刈・剪定作業への講習会等を実施し、草刈・剪定中での事故削減に向けて取組む
- ④ 安全かわら版を定期的に発行し、安全就業に関する情報や健康に関する情報等会員への情報提供に努める
- ⑤ 事故が発生した時には、関係者が即時事故現場に向かい事故原因、事故防止策等協議し、関係役員、関係会員へ周知することにより事故防止に取り組む
- ⑥ 三重県シルバー人材センター連合会主催の安全就業推進大会、安全・適正就業パトロールに参加し、安全に関する知識の向上に努める

## 5 組織の活性化と安定運営への取組

種々の施策を実行するためには、組織の活性化と安定運営が不可欠です。昨年度に引き続き様々な施策を精力的に実施します。

- ① 令和5年10月より導入される「インボイス制度」の対応の為に、早めに積立等準備を行う
- ② 事務局組織の機構改革を進め、安定運営の基盤づくりを推進する
- ③ 事業推進委員会の下部組織である2つの部会の活性化を図る
- ④ 地区組織における懇談会、ボランティア活動等の促進を図る
- ⑤ 会員の満足度向上に向けて、講習会等イベントを開催する

## 6 デジタル活用への取組

将来のシルバー人材センターを見据え、スマホを使った情報のやり取り及び web 入会等、これからのシルバー世代を迎える人に対応できる体制作りの準備を推進します

- ① パソコン講座、スマホ教室の開催
- ② Web 上での入会説明会
- ③ SMS、SNS 機能を活用した情報発信
- ④ Smil to Smil の利用促進を図り、就業情報や配分金明細等の情報提供